

様式第4号・その1（第7条関係）

令和8年3月30日

伊万里市議会議長 中山 光義 様

氏名 西田 晃一郎



令和7年度 伊万里市政務活動費収支報告について

伊万里市政務活動費の交付に関する条例第5条第1項により、別紙のとおり令和7年度政務活動費収支報告書を提出します。



様式第4号・その2（第7条関係）

令和7年度 政務活動費収支報告書

議員名 西田 晃一郎

1 収 入 政務活動費 250,000 円

2 支 出

項 目	金 額 (円)	備 考
研究研修費		
調 査 旅 費	90,148	
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	68,310	書籍：月間福祉：12,870円 新聞：福祉新聞：22,440円 日本教育新聞：33,000円
広 報 費	17,974	活動報告「よりそい通信」 A4色用紙両面白黒1,000枚×1回：17,974円
広 聴 費		
人 件 費		
事 務 所 費	60,000	事務所賃借料の1/3=60,000円
その他の経費		
合 計	236,432	

3 残 額 13,568 円

（注）備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

調 査 旅 費

（支出明細書）

調 査 目 的	①国土交通省：二地域居住の推進について 農林水産省：中山間地域等における支援施策について 厚生労働省：生活困窮者自立支援事業について ②防災体験型宿泊施設「KIBOTCHA」について
調 査 地	①国会 ②宮城県東松島市
調 査 年 月 日	令和7年8月19日 ～ 令和7年8月21日 (宿泊の有無 有)
調 査 結 果	別紙のとおり
経 費 明 細 書	
旅 費	81,240円 【経 路】55,040円 ・8月19日：伊万里～福岡空港（往復）～羽田空港～東京 ・8月20日～21日：東京～矢本～仙台空港～福岡空港 【宿泊料】26,200円
そ の 他	8,908円 【研修費】7,000円 防災体験型宿泊施設「KIBOTCHA」×2日分 【視察先手土産代】1,908円 4箇所分÷6人＝1人当たりの負担分
合 計	90,148円

研究研修・調査 報告書

伊万里市議会議長 中山 光義 様

下記のとおり 研究研修・調査を行いましたので報告します。

令和7年10月20日

氏名 西田 晃一郎

実施年月日	自 令和7年8月19日(火) 3日間 宿泊 ☒ 有 ☐ 無 至 令和7年8月21日(木)
場所	①東京都霞ヶ関 議員会館 ②宮城県東松島市 KIBOTCHA
目的	①各省庁レクチャー ・国土交通省：二地域居住の推進について ・農林水産省：中山間地域等における支援施策について ・厚生労働省：生活困窮者自立支援事業について ②防災体験型宿泊施設「KIBOTCHA」について
内容感想等	①各省庁レクチャー 視察日時：令和7年8月19日(火) 13時10分から16時20分 視察内容 ・国土交通省：二地域居住の推進について 【所感】 「二地域居住の推進」は、初めて知った。 全国的に共通の問題となっている、少子高齢化及び人口減少。この解決策として、若い世代をターゲットとし移住定住の促進や子育て支援の充実を図っている。 この問題は、地域社会を維持するために解決が必要であることは必至である。 しかし、定住にこだわることなく、自分の地域を拠点の一つとしてもらえるような仕掛けがあれば、必ずしも人口を増やす必要が無いのではと考えた。 よって、空き家対策として、過疎化する地域等に移住の拠点をづくり、関係人口の増加を図れば、地域の課題を解決するためのマンパワーを得ることが可能であると考えた。 ・農林水産省：中山間地域等における支援施策について 【所感】 農業地域運営組織（農村RMO）は、既存のまちづくり協議会等の既存の組織でよく、新たに組織化しなくて

よい。

ここでの気づきは、本市のまちづくり協議会での主な活動に農業に関する活動が少ないことであった。これは、全国的にも同じ傾向にある。

そもそも、農地や環境の保全等は、農業者や地権者がするものと思われることが多い。

しかし、近年では災害対策として、農地の管理を行ったり、地域住民の交流やコミュニティビジネスとして農業に取り組む協議会も増加している。

よって、まちづくり協議会の活動内は、主に生活に密着した福祉的課題解決に取り組んでいるが、今後は農業分野にも視点を向けてもよいと考える。

・厚生労働省：生活困窮者自立支援事業について
【所感】

本制度は、施行され10年目となった。伊万里市では、伊万里市社会福祉協議会に委託され実施されている。ちなみに、私は当初から担当者として携わり、現在は社会福祉士会の理事として関わり続けている。

この事業を実施するためには、専門性とマンパワーが必要であり、適正な人員配置と人員の確保が必要である。

そのため、自治体が社会福祉協議会等に委託する場合に、事業の目的を達成するための、十分な支援体制を作れる委託費（人件費等）になっているのかを確かめたが、委託費等については、ガイドラインを公表しているとのことであったので、現在の委託内容を知らべたい。

②防災体験型宿泊施設「KIBOTCHA」

視察日時：令和7年8月20日（水）13時～16時30分
21日（木）8時40分～12時

視察内容：防災体験型宿泊施設

「KIBOTCHA」について

【所感】

東日本大震災で被災し廃校となった小学校を改修した施設で、防災研修や宿泊ができる施設。まず、改修等に公金が投入されていないことに驚いた。

また、住民を世界中から募り、本施設で働いている方もいる。この中には、二地域居住をされている方もいらっしゃる、実際に話を聞くことができ、前日の説明とつながった。

そして、この視察の三日間を締めくくる言葉が、運営会社の貴凜庁（株）の取組みのコンセプトにあっ

	た。それは「共感の可視化」である。この出会いには運命を感じた。 なぜなら、この中の「共感」というワードは、社会福祉協議会の職員時代から大切にしてきた言葉で、この感覚をどうしたら多くの人に「共感」していただけるかをずっと考え続けてきたからだ。そして、今回の視察で、この「共感の可視化」に出会い、その取組み（手法）を学ぶことができたのは大きな収穫となり、今後の伊万里市における地域課題の解決に生かしていきたいと強く感じた。
--	---

※資料は翌年度から5年間各自で保管する（伊万里市政務活動費の執行に関する運用方針2-(1)）

政 務 活 動 費 旅 費 計 算 書

旅行者 加藤 奈津実議員、林 博幸議員、松尾 伸人議員、西田 晃一郎議員

期 間 令和7年8月19日（火）～令和7年8月21日（木）

行き先 ①国会、②宮城県東松山市

①国土交通省：二地域居住の推進について
農林水産省：中山間地域等における支援施策について
厚生労働省：生活困窮者自立支援事業について

内 容 ②防災体験型宿泊施設「KIBOTCHA」について

備 考

※網掛けは、領収書添付

(単位：円)

項 目		金 額	摘 要
運 賃		4,140	伊万里～福岡空港（往復）
		14,860	福岡空港～羽田空港
		510	羽田空港～東京
		11,960	東京～矢本
		1,280	矢本～仙台空港
		18,990	仙台空港～福岡空港
宿泊料		26,200	13,100円×2日
交通費	市	3,300	1,700×1日+800円×2日
計		81,240	

※旅費計算につきましては、伊万里市職員等の旅費に関する条例に基づき、最も経済的な経路及び方法により算出することとなっておりますので、申し出があった経路とは異なる場合があります。



JAPAN AIRLINES

Web bafe147c7247e1f08c1888d147b5341d
2025年10月16日 15:58発行

領収書

下記の金額正に領収いたしました。

様 西田 晃一郎

金額 14,860円 (税込み)

但し

運賃・料金として

航空券/料金券番号

1312229154673

航空券/料金券発行日

2025年7月5日

発行所

日本航空

備考

現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

消費税率：10%

この領収書は電子で発行しました。

日本航空株式会社

登録番号 T7010701007666

ご利用旅程・運賃・料金明細

ニシダ コウイチロウ 様

2025年8月19日 (火)

運賃：スペシャルセイバー

○ 08:15 福岡

クラス：普通席

14,860 円

○ 10:00 東京 (羽田)

便名：JAL304

※ご搭乗済みの区間は表示されていない場合がございます。

合計金額 14,860円



Web c50b98d2c25ce96608d1cbd75ff853ac
2025年10月16日 15:59発行

領収書

下記の金額正に領収いたしました。

様 西田 晃一郎

金額 18,990円 (税込み)

但し	運賃・料金として
航空券/料金券番号	1312229241018
航空券/料金券発行日	2025年7月7日
発行所	日本航空
備考	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

消費税率：10%

この領収書は電子で発行しました。

日本航空株式会社

登録番号 T7010701007666

ご利用旅程・運賃・料金明細

ニシダ コウイチロウ 様

2025年8月21日 (木)

運賃：スペシャルセイバー

○ 16:20 仙台

クラス：普通席

18,990 円

↓

便名：JAL3538

○ 18:20 福岡

※ご搭乗済みの区間は表示されていない場合がございます。

合計金額 18,990円



0005-0014

会計日：2025/8/21

領 収 書

西田 晃一郎 様

領収金額

¥7,000-

(10%標準対象 ¥7,000)

(内消費税等 ¥636)

(paypay ¥7,000)

上記正に領収いたしました

但 研修費(2日分)として

KIBOTCHA(フロン
ト)

宮城県東松 30

KIBOTCHA

TEL：0225-2

登録番号：

担当者

領収書No:000520250821120500177

原本は加藤 奈津実 分に添付

領収書

伊万里スイーツ 城月堂

Tel:0955-22-5813

佐賀県伊万里市新天町201-1
登録番号T8-3000-0200-8722

2025年08月13日(水) 11:35

No 714080

単価	数量	金額
担当者:10		
*菓子の宮15個入 ¥2,650	7	¥18,550
送料 ¥1,580	1	¥1,580
小計		¥20,130

消費税対象額 10%

¥1,580

消費税

¥158

消費税対象額 8%

¥18,550

消費税

¥1,484

合計 ¥21,772

Pay Pay・Linepay

¥21,772

現金お預り ¥0

お釣り ¥0

*は軽減税率(8%)対象商品です

視察先手土産代

2,862 円 (税込)

× 4 か所分

(国土交通省・農林水産省・厚生労働省・KIBOTCHA)

=11,448 円

÷ 6 人 (加藤・林・児玉・松尾伸・西田・前田邦)

= 1 人あたり 1,908 円負担

様式第5号・その4（第7条関係）

（年間分）

資 料 購 入 費

（支出明細書）

経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
図 書	図書名		
月 刊 誌 等	月間福祉	12,870	令和7年5月号～ 令和8年3月号 1,170円×11冊
新 聞 購 読 料	福祉新聞	22,440	令和7年4月～令和8年3月 1,870円×12月
	日本教育新聞	33,000	令和7年4月～令和8年3月 2,750円×12月
家庭用新聞名	佐賀新聞		経費に含まない。(第1紙)
そ の 他			
合 計		68,310	

№ 097974

領 収 証

収 入

印 紙

2026年 3月23日

西田晃一郎様

金 額

¥ 12870

現金

小切手

手形

振込

年 月 日

但し ☐ 事務用品・図書・その他 ()

☐ 飲食料品等(軽減税率対象)

<内訳>

8%税込金額

消費税額等

消費税額等

上記の金額正に領収致しました

OA機器・オフィス家具・文具・事務用品
コピー・軽印刷・印章・本・地図

book & stationery
hayata

早田株式会社

代表取締役 早田文昭

【本 社】〒848-0047 伊万里市伊万里町甲608

【八谷増店】〒848-0031 伊万里市二里町八谷増112-15

☎ 0955-23-6161(代) ☎ 0955-23-0066

登録番号:T1-3000-0100-5594

担当者印

通常払込料金 加入者負担 払込票請求書 兼受領書																	
口座番号	00160 4 900496																
加入者名	株式会社福祉新聞社																
金額	<table border="1"> <tr> <td>千</td> <td>百</td> <td>十</td> <td>万</td> <td>千</td> <td>百</td> <td>十</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>0</td> </tr> </table>	千	百	十	万	千	百	十	円				2	2	4	4	0
千	百	十	万	千	百	十	円										
			2	2	4	4	0										
X 払込人住所氏名 伊万里市脇田町1056-1 西田晃一郎様	購読者番号: [REDACTED] 請求No: 179055																
料 金 現金扱	日 附 印 07-07-04 T501000111 2730 ユウチヨ																
備考	(77180) N94270005																

※この受領書は大切に保管して下さい

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

口座記号 0 0 1 5 0 8 1 9 6 5 0 0

加入者名 日本教育新聞社

金額 千 百 十 万 千 百 十 円 8 2 5 0

振込先 銀行 支店

おなまえ 525216

ご依頼人 西田 晃一郎

料 金 (消費税込み) 日 附 印 25.5.08 368585

備 考 R7.4~6月分

(ゆうちょ銀行)

CVS収納用収入印紙貼付欄 (お客様控)

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

口座記号 0 0 1 5 0 8 1 9 6 5 0 0

加入者名 日本教育新聞社

金額 千 百 十 万 千 百 十 円 1 6 5 0 0

振込先 銀行 支店

おなまえ 525216

ご依頼人 西田 晃一郎

料 金 (消費税込み) 日 附 印 25.12.24 239601

備 考 R7.7月~12月分

(ゆうちょ銀行)

CVS収納用収入印紙貼付欄 (お客様控)

振替払込請求書兼受領証(振込金(兼手数料)受領書)

口座記号 0 0 1 5 0 8 1 9 6 5 0 0

加入者名 日本教育新聞社

金額 千 百 十 万 千 百 十 円 8 2 5 0

振込先 銀行 支店

おなまえ 525216

ご依頼人 西田 晃一郎

料 金 (消費税込み) 日 附 印 26.3.10 447876

備 考 R8.1月~3月分

(ゆうちょ銀行)

CVS収納用収入印紙貼付欄 (お客様控)

広 報 費

（支出明細書）

広 報 内 容	よりそい通信～活動報告かわら版～の発行		
実施年月日	令和8年2月3日		
経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
活 動 報 告 費 会 費	会場借上料		
	人 件 費		
	茶 菓 子 代		
	そ の 他		
印 刷 費 等	印 刷 代	17,974	A4色用紙両面白黒×1,000枚×1回
	コ ピ ー 代		
	用 紙 代		
	消 耗 品		
	そ の 他		
郵 送 代	封 筒 代		
	は が き 代		
	切 手 代		
そ の 他			
合 計		17,974	

2026年 2月 3日(火)

領 収 証 様

西田 晃一郎

¥17,974-

上記正に領収しました

伊万里市二里町八谷揃112-15

文具・事務機の 早 田 株 式 会 社

代表取締役 早田 文昭

登録番号 T1-3000-0100-5594

※保管上のお願

財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-1338-3975

事務機の

早田株式会社

伊万里市二里町八谷揃112-15

TEL0955-23-6161 Fax0955-23-0066

毎度ありがとうございます。
土日祝日は、ポイント2倍！
早田ぶんぐ公式アプリで
ポイントを貯めよう！

2026年 2月 3日(火) 9:23 No:0001

0007印刷(外税) 外 ¥16,340

小 計		¥16,340
外税対象額	10.00%	¥16,340
外税	10.00%	¥1,634
合 計		¥17,974
(内消費税等)		¥1,634

お預り	¥20,075
お釣り	¥2,101

軽マークは軽減税率対象商品です
登録番号：T1-3000-0100-5594

責No:00000001:

取引No3974 1点買



よりそい通信

～活動報告かわら版～

第21号

【発行日】令和8年2月号

【発行者】伊万里市議会議員 西田 晃一郎

【問い合わせ先】090-5484-0628

【プロフィール】主な所属団体・役職

○伊万里市ボランティア連絡協議会 会長／○伊万里市社会福祉協議会 理事／○佐賀県社会福祉士会 理事
○社会福祉法人国見の里 理事／○社会福祉法人花心会 評議員／○伊万里市消防団伊万里分団本部 部長
○伊万里正鶴会(弓道): 会員募集中!／○伊万里合唱団: 団員募集中!／○古伊万里ライオンズクラブ: 会員拡大中!

【一般質問】

今回は、制度が実情に合わなくなっているのを是正するために「成年後見制度利用促進について」質問しました。

【質問】報酬付与の最低審判額が、月額10,000円から月額22,000円になり、現在の助成金の額では年額48,000円不足。利用者本人やその家族が不足分を負担せざるを得ない事例が発生している。この問題をどのように考えているか。

【答弁】健康福祉部長

令和7年度は報酬助成の上限額を超える申請が4件あり、その差額については対象者の預貯金の中で工面される予定と聞いている。本来、報酬は対象者の財産から支払われる。市は、その負担を軽減するために上限額を設けて助成を行っている。よって、上限額を超えた額を対象者が負担することはやむを得ない。しかし、その負担が過度にならないようにできればとも考えている。また、報酬助成上限額の見直しは、国からの通知等が出たタイミングで検討する。

【質問】担い手不足を解消するためには、中核機関と専門職団体、法人後見団体との連携を一層強化し、地域全体で後見人を確保できる仕組みづくりを進め、担い手の確保と育成、待遇改善などの取組が必要と考えるが。

【答弁】健康福祉部長

本市では、伊万里市社協が想定される。しかし、受任する場合、継続的に多様なニーズへ対応できる専門職の人材確保が必要。その体制整備には時間を要する。よって、今後、社協と意見交換を行う。また、本制度の利用促進を図るためには、地域で後見人等を受任できる専門職や親族、法人等の担い手の確保と待遇改善として、後見人等の報酬助成の上限額の引き上げが必要。よって、適切な助成上限額の設定が行えるよう、家庭裁判所や県等との意見交換の場で現状を伝え、国や県の動向の把握に努めたい。

【文教厚生委員会】

《こども誰でも通園制度がスタート》

「こども誰でも通園制度」とは、保育所等に通っていない0歳6ヶ月から満3歳未満のこどもが、保護者の就労要件に関わらず、保育所等で月に一定時間（こども一人当たり上限10時間まで）利用できる新しい制度です。

《市の財産を利活用》

平成29年度まで深山地区の子どもたちに利用された旧黒川小学校立目分校の深山プールと更衣室が、利用者の減少により、深山地区に譲渡され防火水槽として水を張った状態で管理されます。

【空き家対策調査特別委員会】

空き家の発生抑制や利活用、適切な管理や解体等の促進に向けた新たな取り組みについての調査・研究を行うために設置されました。

《先進地視察報告》

1. 山陽小野田市

①不動産、建築、法律などの各種団体と協定を結び、市がコーディネートし、相談をワンストップで受付けている。②シルバー人材センターに実態調査や見守り活動を委託。③空き家等を活用した地域コミュニティの維持・再生の支援。

2. 津屋崎空き家活用応援団（福津市）

①任意の民間団体が地域への思いを胸に、住民と寄り添いながらまちづくりに取り組んでいる。②福津市と包括協定を締結している。



◎写真は、ラフトビールの醸造所に改修された空き家の見学の様子です。

裏面へ続く⇒

【広報公聴委員会】

今回は、委員長に就任しました。
議会だよりは、12月議会の報告などを掲載し
2月1日に全戸配布されます。



ご覧いただき、ご意見やご感想などお気軽に
お申し付けください。

《先進地視察》

令和8年1月30日（金）に、波佐見町議会
と諫早市議会に議会だよりの構成や議会報告会
など、住民との双方向の情報発信の手法や工夫
している点などを学びました。なお、詳細は次
号でご報告します。

【興隆会】

令和7年8月19日（火）から21日（木）
で、省庁と宮城県仙台市で調査を行いました。

《8月19日》

- ・国土交通省：二地域居住の推進について
⇒定住にこだわることなく、自分の地域を拠点の
一つとしてもらえるような仕掛けがあれば、必ず
しも人口を増やす必要が無いのではと考えまし
た。
- ・農林水産省：中山間地域等における支援施
策について
⇒新たな組織を作るのではなく、既存のまちづ
くり協議会等の活動内容を、今後は農業分野にも
視点を向けることで取り組みやすいのではと考えま
した。
- ・厚生労働省：生活困窮者自立支援事業について
⇒自治体が社会福祉協議会等に委託する場合に、事
業の目的を達成するための、十分な支援体制を作
委託費（人件費等）になっているのかを確か
めました。

《8月20日、21日》

防災体験型宿泊施設「KIBOTCHA」につ
いて ※写真は、次号で掲載します。

この施設は、東日本大震災で被災し廃校とな
った小学校を公金を使わず改修した、防災研修
や宿泊ができる施設です。また、住民を世界中
から募り、施設で働いたり二地域居住されたり
している方もいらっしゃり、前日の国土交通省
の説明とつながりました。

この視察を締めくくる言葉が、運営団体のコ
ンセプトの中にありました。それは、「共感の
可視化」です。この出会いには運命を感じまし
た。

なぜなら、この中の「共感」というワードは
社協職員の時代から大切にしてきた言葉で、こ
の感覚をどうしたら多くの人に「共感」してい
ただけるかをずっと考え続けてきたからです。
今回、この「共感の可視化」に出会い、その手
法を学ぶことができたのは大きな収穫でした。

【今後の予定】

令和8年

- 2月 1日（日）伊万里町民卓球大会
4日（水）空き家対策調査特別委員会
5日（木）都市計画審議会
7日（土）県社会福祉士会北部支部研修会
8日（日）協田三地区連絡協議会
9日（月）区長会
10日（火）空き家対策調査特別委員会
12日（木）保育会勉強会
13日（金）伊万里地区防災フェス準備
14日（土）協田区役員会
15日（日）伊万里地区防災フェス
県社会福祉士会研修会
21日（土）市ボウ連 研修交流会
24日（火）県社会福祉士会理事会
25日（水）議案説明会
26日（木）市民ネットワークいまり交流会
- 3月 2日（月）3月議会開会～23日まで（予定）
5日（木）県社会福祉士会理事会
9日（金）啓成中学校卒業式
11日（水）区長会
12日（木）市民ネットワークいまり理事会
14日（土）協田区役員会
16日（月）県社会福祉士会理事会
17日（火）市社協理事会
- 4月 4日（土）県社会福祉士会北部支部役員会
10日（金）区長会
11日（土）協田区役員会
23日（木）市民ネットワークいまり総会

☆最後まで読んでいただきありがとうございました。

（年間分）

事 務 所 費

（支出明細書）

事 務 所 の 場 所	伊万里市脇田町1203-2
賃 借 料	60,000円（月額15,000円×1/3×12ヶ月分）
光 熱 水 費	
消 耗 品 購 入 費	
備 品 リ ー ス 料	
事務機器リース料	
そ の 他	
合 計	60,000円

領 収 証

西田晃一郎様

No. _____



内 訳

現 金

小切手

手 形

消費税額等(%)

但

180,000-

R7年度農業倉庫使用料として

R8年2月21日 上記正に領収いたしました

収入印紙

脇田共有財産組合

組合長

土地賃貸借契約書

賃貸人 脇田共有財産組合 組合長 ■■■■■ を甲とし、賃借人 西田晃一郎
を乙とし、甲と乙の間に次のとおり土地賃貸借契約を締結する。

第1条 甲は、その所有する次に表示の土地・建物を賃借人に賃貸し、乙はこれを賃借することを約します。

- ・土地の所在場所 佐賀県伊万里市脇田町1203-2
- ・建物の所在場所 佐賀県伊万里市脇田町1203-2
 - (1) 種類 倉庫
 - (2) 構造 木造藁葺平屋建て

第2条 賃貸借の期間は令和7年4月1日から令和8年3月31日までの1年間とする。期間満了の1カ月までに、双方より書面による解約の申し入れがない限り、同一条件で更新されたものとし、その後も同様とする。

第3条 賃料は、「1カ月金1万5千円也」とし、乙は指定期日までに支払うものとする。ただし、その賃料が経済事情、公租公課の増加、近隣の家賃との比較等により不相当となったときは、甲は契約期間中に関わらず賃料の増加の請求をすることができるものとする。

第4条 乙は、本件土地・建物を事務所及び倉庫に使用するほか、他の用途に使用してはならない。

第5条 乙は、次の場合には事前に甲へ書面による承諾を受けなければならない。

- (1) 建物の模様替えまたは造作その他工作をするとき。
- (2) 賃借権の譲渡もしくは転貸またはこれらに準ずる行為をするとき。

第6条 第5条(1)の費用は、全て乙の負担とする。

第7条 乙が次の場合のいずれかに該当したとき、甲は催告をせずに直ちに本契約を解除することができるものとする。

- (1) 賃料の支払いを怠ったとき。

- (2) 賃料の支払いが遅延し、その遅延が本契約における甲と乙との信頼関係を著しく害すると認められたとき。
- (3) 長期不在により賃借権の行使を継続する意思がないと認められたとき。
- (4) 前条の規定に違反し、その他本契約に違反したとき。

第8条 建物の部分的な修繕は、乙が費用を負担して自ら行うものとする。

第9条 乙の責に帰すべき事由によって建物を破損または損失したときは、乙はその損害を賠償するものとする。

第10条 甲は、建物に関する公租公課を負担し乙は、電気・水道・ガス等の使用料を負担するものとする。

第11条 乙は、本件建物の明渡しに際し、自己の所有または保管する物件（模様替えまたは造作その他の工作物を含む）を全部撤去し、もし甲の承諾なしに造作加工したものがあれば、全てこれを現状に復したうえで甲の立会を求め、本件建物を引渡するものとする。

第12条 本契約に関する紛争については、甲の居住地の裁判所を第1審の管轄裁判所とする。

第13条 特約事項は、無いものとする。

この契約の締結の証とするため、契約書2通を作成し、甲と乙が記名・押印をして、各自その1通を所持する。

令和7年4月1日

(甲) 賃貸人 住所 伊万里市脇田町800番地
氏名 脇田共有財産組合 組合長

(乙) 賃借人 住所 伊万里市脇田町56番地1
氏名 西田 晃一郎